

令和3年2月2日

各位

医療法人裕徳会
港南台病院
院長 神谷 周良

新型コロナウイルス感染症の発生について【第四報】

2月2日現在、全職員（外部委託業者様の職員含む）147名、入院患者様51名のPCR検査が完了いたしました。検査結果を踏まえた現在の感染状況および当院の取り組みを以下のとおり報告いたします

（2月2日現在の感染者数）

・現在入院中の患者様 8名（内、1名は当院の医療従事者）

※当院の新型コロナウイルス感染症専門病床にて加療中

・医療従事者 8名

※入院中1名、自宅待機7名

【当院の取り組み状況】

①現在入院中の陽性患者様への対応

- 治療・看護にあたっては医師・看護師・ケアワーカー12名の感染症専門対応チームを形成し、陽性患者様8名の医療対応のみに限定。
- 感染エリアを限局し、専門病床として完全分離。

②外来診療および訪問診療

- 医師・看護師・事務職員等全職員のPCR検査陰性を確認したうえで、通常体制。
- 上記職員は陽性患者様との接触を一切遮断。
- 感染症専門対応チームの動線と、他の職員とは動線分離し接触の完全分離。
- 保健所の調査・指導および外部専門家のご協力を得て、継続的に感染拡大防止・衛生管理徹底。

入院患者様はじめご家族様及び関係者の皆様にはご心配をおかけし、誠に申し訳ございません。

外来診療・訪問診療部門については、スタッフの定期的なPCR検査実施および感染防止対策を徹底のうえ、安全を確認し完全独立体制にて診療機能を維持してまいりますので、ご安心くださいますようお願い申し上げます。

当院にご入院中の陽性患者様につきましては、新型コロナウイルス感染症専門病床において感染症専門対応チームが全力で治療、看護にあたっております。

引き続き、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。